

一般不妊治療費助成制度(要申請)

一般不妊治療(体外受精・顕微授精を除く)に要する費用の一部を助成します。

対象 市内に住所を有し、

一般不妊治療を受けた夫婦または事実上婚姻状態にある男女

助成額 上限7万円(自己負担額の2分の1以内)

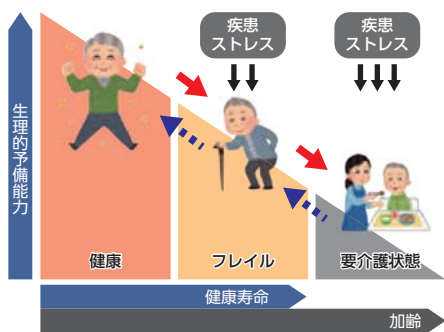
助成期間 2年

申請期限 3月24日(金)(令和4年3月から令和5年2月までの自己負担額)

申請の流れ

①申請書一式を新城保健センターで受け取る。

②申請書一式と申請に必要なもの(住所を確認できる書類、治療費の領収書、



「フレイル」とは、高齢期に心身の機能が衰えた状態のことを言います。健康な状態と介護が必要な状態の中間の段階で、要介護になる恐れがあります。

フレイル予防

振込先が分かるもの、健康保険証などを新城保健センターに提出する。
③審査後、請求に基づき支払われる。
その他 詳しくは、新城保健センターへお問い合わせください。

フレイル度チェック

3つ以上当てはまれば「フレイル」、1〜2つ当てはまれば「フレイル予備群」です。
□半年で体重が2キロ以上減った

□握力が低下した

□訳もなく疲れたような感じがする

□歩くのが遅くなった

□体を動かす機会がない

フレイルを予防しましょう

①体を動かす

体操などで筋力を維持して転倒を防ぎましょう。

②食べる

バランスのよい食事をとりましょう。

③お口を清潔に保つ

毎食後に歯をみがきし、口のケアを欠かさず行いましょう。

④人と交流する

感染予防対策をして人と交流したり、電話やインターネットで話すなど他者と交流する機会をつくりましょう。



検診、相談など

| 名称 | 日時・場所 | 内容 | 対象・定員 | 持ち物・費用 |
|------------|------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 集団がん検診 | 3月2日(木) 午前 新城保健センター | 胃がん、大腸がん、前立腺がん、子宮がん、乳がん(40歳代は2方向のレントゲン撮影)、結核・肺がん | 市内在住の方 前立腺がんは50歳以上の男性 | 胃・前立腺・子宮・乳がんは500円。大腸がんは300円。乳がんの40歳代は600円。結核・肺がんは無料。年度に1回の検診でお願いします。 |
| 幼児心理相談 | 2月15日(水) 9:00~11:00 新城保健センター | 臨床心理士によるお子さんの発達や育児に対する助言や支援 | 就園前までのお子さんの発達・育児について心配がある方 3組(先着順) | 母子健康手帳 |
| 健診結果説明・相談会 | 2月6日(月) 9:00~ 新城保健センター | お手元の健診結果についての説明・相談 | 特定健診、勤務先や個人などで健康診査を受けた方 | 健診結果票、筆記用具 |

全て健康課(新城保健センター)へ電話で予約をしてください。